

2021年4月2日

出展社各位

新型コロナウイルス感染症予防 / 出展に係る準備について

国際医薬品開発展 / ファーマ IT&デジタルヘルスエキスポ / ファインケミカルジャパン 2021 の開催にあたっては、各関係機関・東京ビッグサイトの開催ガイドライン策定指針に従い、関係者の方々の安全を確保するための対策を実施いたします。

出展社の皆様におかれましては、以下の点を留意の上、本展示会への準備をいただき、感染症予防へのご協力をお願い申し上げます。

※これらはあくまでも目安であり、それぞれのブースの状況や感染リスクの状況に応じて、柔軟に対応することが可能です。間隔に一律にこだわるのではなく、頻繁な消毒などを組み合わせることなどにより、現場の状況に応じて柔軟に対応するようお願いいたします。

【主催者による実施事項】

- 来場者、関係者へのサーモグラフィー等による検温の実施
- 以下に該当する場合、入場 制限を実施
 - 風邪の症状がある、37.5 度以上の熱がある、倦怠感（強いだるさ）がある、呼吸が困難である（息苦しい）
- 上記内容に関する 看板等の設置
- 来場者、関係者のマスク着用の徹底来場者、関係者のマスク着用の徹底、持参していない方へのマスク配布等、持参していない方へのマスク配布等
- 会場入口への手指消毒液の設置
- 手洗い、手指消毒の励行と周知手洗い、手指消毒の励行と周知
- 不特定多数の高頻度接触部位の消毒（諸室ドアノブ等）
- 他者と共用する物品の消毒（セミナー会場、商談コーナー、休憩所、
飲食スペース他者と共用する物品の消毒（セミナー会場、商談コーナー、休憩所、飲食スペースのテーブル、椅子、ベンチ等）のテーブル、椅子、ベンチ等）
- 入場時の待機列等における物理的距離の確保入場時の待機列等における物理的距離の確保
- 大声を出す者がいた場合、個別に注意を行うこと大声を出す者がいた場合、個別に注意を行うこと
- 飲食を行う場合はエリアを限定し、感染防止策を徹底すること
 - （展示ブース内での飲食を行う場合はエリアを限定し、感染防止策を徹底すること
 - （展示ブース内での試飲・試食も同様とする。）試飲・試食も同様とする。）
- 休憩時間や休憩場所等での食事について感染防止策を徹底すること休憩時間や
休憩場所等での食事について感染防止策を徹底すること
- 搬出入シャッターの開放や空調運転による会場内の十分な換気搬出入シャッターの開放や空調運転による会場内の十分な換気

- 収容者数の把握と最大収容者数を超えた場合の入場制限の実施
収容者数を超えた場合の入場制限の実施

【施工/装飾について】

- ・自社にて小間内装飾を行う場合、感染防止の観点から密になりにくいレイアウトや複雑な構造など現場での施工時間がかかるデザイン、施工人員および施工時間を削減できる造作にご協力をお願いいたします。
- ・対面を伴う受付や商談テーブルを設ける場合は、アクリルやビニールカーテン等にて遮蔽してください。
- ・ストックルームなどを用意する場合は、入り口を開けておくなど換気に努めてください。また使用時は、人の密度が高くならないように配慮してください。

【出展準備について】

- ・展示会の搬入出には、参加する自社スタッフおよび外注先を含むすべての関係者の日別名簿の作成が必要となります。「作業員入場登録リスト」にご記入後、主催者事務局（exhibit@cphijapan.com）までメールでお送りください。
 - ※感染者が発生した際に政府機関及び警察などの要請により個人情報を開示する場合があります。
- ・展示会に参加するスタッフはマスク着用の徹底をお願いいたします。
- ・事前アポ取りの促進による商談の効率化とブースでの密防止にご協力ください。
- ・可能な限り配布物やアンケートの実施はデジタルで実施できるようご検討ください。
- ・来場者との名刺交換はできるだけお控えいただき、バーコードリーダーをご利用ください。バーコードリーダーのお申込みは出展マニュアル「提出フォーム C-5 バーコードリーダー申込書」をご参照ください。
- ・厚生労働省：新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録にご協力をお願いします。

【会場搬入出日・展示会当日】

- 各ブースの対策

体調管理

- ① 発熱等の風邪の症状がある場合には来場しないように徹底してください。
- ② 来場時の健康状態の把握にご協力ください。
 - ※来場時には会場入口にてサーモグラフィーによる検温を実施します。
 - ※車両での入場の場合にも待機場にて検温を実施します。
- ③ 来場時に発熱等の風邪の症状が見られた場合には、事務局へご連絡のうえ西展示等1階の救護室へ移動してください。

【開催後】

- ブース内にあるゴミ箱内及びゴミ袋内のゴミを捨てる場合は、感染症防止のためゴミ袋の口をしっかりと結ぶなど完全に密閉し、指定場所まで直接お持ちください。
- 最終清掃時における不特定多数の高頻度接触部位の消毒（諸室ドアノブ等）

●最終清掃時における什器、備品（諸室内）の消毒

●感染が疑われる者が発生した場合、保健所等の公的機関による聞き取りへの協力、必要な情報提供の実施及び当社への状況報告

※本内容は、今後の状況や必要に応じて適宜改正することがあります。

こまめな消毒と清掃

・手指で目、鼻、口をできるだけ触らないようにするとともに、製品陳列時や接客の後、トイレの後、休憩（昼食）の前後など、こまめな手洗いを徹底してください。流水で手洗いができない場合には、消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウムなどの手指消毒薬を使用してください。

・特に多くの方が手を触れる箇所（展示製品や設置物など）は、接客の度に消毒液（消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム等）を使用して清掃してください。

※アルコール消毒液や次亜塩素酸ナトリウムを浸したペーパータオル等で拭きとり清掃します。清掃の際は、使い捨て手袋の利用を推奨します。

※消毒できるものについてはまめに消毒を行い、使用後には手洗いをするように徹底してください。

咳エチケット

・展示会場内では、常時マスク着用の徹底をお願いいたします。

・接客時の適切な距離を確保するための誘導や配置にご協力ください。

○デモンストレーションを行う場合

・来場者が密集しないよう、特に通路面に多くの来場者が密集しないよう配慮の上、実施してください。

○自社ブース内でセミナーを行う場合

・登壇者と聴講者間に飛沫防止シールドなどを設置するなど対策を講じてください。

・入替時は座席やマイクなどの高頻度接触部位の消毒・清掃にご協力ください。

○その他

・閉館時間になりましたら、速やかに商談を終え来場者に退館を促してください。

・消毒用アルコールは、濃度が60%以上（重量%）の製品（第四類アルコール類）が危険物に該当するため禁止行為解除申請が必要となります。（詳細「アルコール消毒液のお持ち込みについて」参照）

※上記内容は追加・変更となる場合がございます。

以上